

## 第3回 豊中音楽コンクール

# 募集要項

次代を担う優れた演奏家を発掘・育成し、音楽文化の振興を図ることを目的として開催します。

### ◆部門・定員

高校の部 ピアノ部門 30名・声楽部門 30名・管楽器部門30名・弦楽器部門 30名  
大学・一般の部 ピアノ部門 30名・声楽部門 30名・管弦楽器部門 30名

高校の部の参加資格は、高等学校に在学する19歳以下の者とします。  
大学・一般の部の参加資格は18歳以上30歳以下の者とします。(平成29年4月1日時点)

### ◆日程・会場

予選(非公開) 6月17日(土) 大学・一般の部 / 6月18日(日) 高校の部  
大阪音楽大学 ミレニアムホール(ピアノ)、O号館(声楽・管楽器・弦楽器)

本選(公開) 7月2日(日) 10時開始(予定)  
大阪音楽大学 ザ・カレッジ・オペラハウス

予選は非公開です。本選および受賞者記念コンサートでは就学前児童のご入場をお断りしております。

### ◆審査員 (五十音順 敬称略)

ピアノ部門	田村 響	松本 昌敏	油井 美加子
声楽部門	荒田 祐子	幸田 浩子	田中 勉
管楽器・弦楽器・管弦楽器部門	漆原 朝子	北浦 洋子	木村 寛仁 本田 耕一

### ◆参加料

高校の部 3,000円 大学・一般の部 5,000円

※コンクール参加にかかる交通費等はすべて参加者の負担です。

### ◆申込方法

#### 【参加申込書の提出】

所定の参加申込書に必要事項を記入し、申込期間内(4月10日～4月28日)に申込先へ持参あるいは郵送にてお申し込みください。参加申込書の裏面に、高校生および大学生・大学院生は学生証、既卒の方は生年月日が記載されている本人確認書類(運転免許証、パスポート等)の写しを貼付してください。新学年の学生証の発行に時間を要する場合は旧学年の学生証でも受付いたしますが、予選までに新学年の学生証の写しをご提出ください。FAXやEメールでの申込、申込期間外の受付はできません。申込受付は先着順とし、参加申込者数が各部門の定員に達した場合には、参加をお断りする場合があります。

※提出された申込書は返還いたしません。

※必要事項の記入もれにご注意ください。受け付けられない場合があります。

※提出期限は4月28日17時15分まで(必着)となりますのでご注意ください。

#### 【参加料の入金】

参加申込書を提出された方には、払込票を送付します。参加料は払込票がお手元に届いてから1週間以内にご入金いただきますようお願いいたします。やむを得ず棄権する場合は、入金の有無に関わらず、必ず申込先への連絡をお願いいたします。また、入金後に棄権される場合参加料の返還はいたしません。近隣に指定金融機関がない等、払込票での入金が難しい場合は、現金書留による入金にて対応いたします。入金の最終締切は5月10日とします。ただし、5月1日以降の入金については、申込先に電話連絡のうえ、入金後すぐに払込票の控えをFAXにてお送り下さい。(FAX:06-6858-3864)

#### 【参加受付証の発行】

参加手続きが完了した方には、参加受付証と予選に関するご案内を発送します。(発送予定日:6月1日(木))

参加受付証は、予選受験票としてコンクール予選の受付時に必要となりますので、必ずご持参ください。

申込先 豊中市役所 文化芸術課 豊中音楽コンクール担当  
〒561-8501 大阪府豊中市中桜塚3-1-1 (平日)9時～17時15分 TEL:06-6858-2503

### ◆表彰

表彰状および以下の副賞を授与いたします。

高校の部 (各部門別)	第1位	副賞 30,000円	大学・一般の部 (各部門別)	第1位	副賞 50,000円
	第2位	副賞 20,000円		第2位	副賞 30,000円
	第3位	副賞 10,000円		第3位	副賞 20,000円
	入選	副賞 5,000円		入選	副賞 10,000円

豊中市長賞(最優秀賞) 高校の部より1名 20,000円 / 大学・一般の部より1名 30,000円

◇上位入賞者は「第3回 豊中音楽コンクール 受賞者記念コンサート」にご出演いただきます。

日時:平成29年10月22日(日)14時開演(予定)

会場:大阪音楽大学 ザ・カレッジ・オペラハウス

◇声楽部門 高校の部の出場者のうち「大阪府下の高等学校に在籍」または「大阪府在住」の条件を満たし、推薦を希望する者から1名を、大阪府高等学校音楽研究会より「第71回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」大阪府代表として推薦します。「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」については、ホームページなどでご確認ください。

### ◆審査曲目・注意事項

#### 【全部門共通注意事項】

- (1) 予選・本選ともに同一曲目とします。
- (2) 演奏はすべて暗譜とします。
- (3) 予選は、時間の都合により演奏途中で打ち切る場合がありますが、審査には影響いたしません。
- (4) 本選において制限時間を超過した場合は、演奏を打ち切ります。
- (5) 参加受付後の曲目変更はできません。

#### 〈ピアノ部門〉

・高校の部 ・大学・一般の部

自由曲1曲とする。ただし、5分以上10分以内で演奏すること。  
同一作品番号(同一曲集)からの複数曲選択は可。曲間も演奏時間を含む。

(1)内部奏法は禁止いたします。その他特殊奏法についてはお問い合わせください。

#### 〈声楽部門〉

・高校の部

自由曲2曲とする。「第71回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」大阪府代表の推薦を希望する者は、日本歌曲1曲、自由曲1曲とする。ただし、曲間を含め3分以上8分以内で演奏すること。

・大学・一般の部

日本歌曲1曲、自由曲1曲の計2曲とする。ただし、曲間を含め、5分以上10分以内で演奏すること。

- (1) 予選・本選ともに必ず2曲を演奏してください。ただし、演奏の順序は自由とします。
- (2) 自由曲は歌曲、あるいは、オペラ・アリア(オラトリオを含む)より選択してください。
- (3) 演奏は原語・原調を原則としますが、慣例的に移調や外国語訳での演奏が国際的に浸透している場合、許可することがあります。該当するか不明な場合はお問い合わせください。(認める例:「連隊の娘」のイタリヤ語歌唱など)
- (4) 予選・本選ともにピアノ伴奏とします。伴奏者および譜めくりは各自で手配してください。
- (5) 前奏・間奏・後奏は、音楽的に処理した省略を認めます。

#### 〈管楽器部門・弦楽器部門・管弦楽器部門〉

・高校の部 ・大学・一般の部

自由曲1曲とする。ただし、5分以上10分以内で演奏すること。  
同一作品番号(同一曲集)からの複数曲選択は可。曲間も演奏時間を含む。

- (1) 予選・本選ともにピアノ伴奏とします。伴奏者および譜めくりは各自で手配してください。無伴奏作品による参加も可能です。
- (2) 前奏・間奏・後奏は、音楽的に処理した省略を認めます。

〈声楽部門・管楽器部門・弦楽器部門・管弦楽器部門〉の伴奏者について

伴奏者が、同日に複数の参加者の伴奏をされる場合、可能な限り演奏順を調整しますが、伴奏者を伴ったりハーサルができない可能性があります。あらかじめご了承ください。また、参加申込書に伴奏者重複の記載がない場合、調整されない場合がありますのでご注意ください。

- ご提供いただいた個人情報は、当該コンクールにかかる事務の目的の範囲を超えて利用することはありません。
- 豊中市広報などでの使用のため、本選当日に記録映像等を収録します。あらかじめご了承ください。